

第230回 エフエム栃木放送番組審議会 議事録

1 開催年月日 平成29年7月10日(月) 11:00~12:00

2 開催場所 宇都宮グランドホテル

3 委員の出席 委員総数 6人
出席委員数 6人

(1) 出席委員の氏名 片山 貴之 (委員長)
君島 理恵 (副委員長)
青木 敬信
早川 富美子
篠田 裕次
小笠原 伸

(2) 放送事業者側出席者 関根 房三 (代表取締役社長)
佐藤 望 (放送部長)
古寺 雄史 (総務部課長)

4 議題 (1) 番組の試聴及び意見交換
(2) その他
(3) 次回開催日程について

5 議事の概要

(1) 番組の試聴及び意見交換

7月2日(日曜日)に放送した特別番組「JET STREAM 50th ANNIVERSARY INVITATION to DREAM FLIGHT」について、試聴と意見交換をおこなった。

事業者

FM東京制作の全国ネット番組「JET STREAM」が今年、放送50周年を迎えることから、それを記念した特別番組が放送されました。機長の大沢たかおの他、世界的に活躍するヴァイオリニストの古澤巖とチェリスト溝口肇のコラボレーションになる生演奏や、かつてJALのCMソングを歌った石井竜也の生パフォーマンスの様子もオンエアしています。

【 番 組 の 試 聴 】

委員：

テーマ音楽など番組で使われる曲には、聴く人を惹きつける力があり、安らぎを感じることが出来る。番組を聴いて、都会への憧れを抱きながら、FM を聞いていた時代を思い出す。

FM放送に触れたことのある人々の記憶に残り続ける“FM局の宝”とも言える番組であろう。

委員：

企業文化が番組に活着ていることが伝わってくる意味で希有な番組であり、民間放送として理想的な形といえよう。まさに、FM放送の番組全体の支柱、代表ともいえる番組だ。

委員：

番組の構成、選曲、ともに好感がもて、それらは50年もの長きに渡って番組が長く続く原動力になっている。

そんな「JET STREAM」の50周年のお祝いを、こんなに多彩な顔ぶれのアーティストを集めた公開収録でおこなったことは、現地で聞いた番組のファンにとって、この上ないプレゼントになったのではないか。

事業者：

シンプルな作りでありながらも、一貫して番組の世界観や雰囲気重視して制作を続け、初代の城達也さん、3代目の伊武雅刀さんなど、ナレーターには代々、俳優を多く起用している。

長い歴史のある番組である一方で、昨今は時代の変化に対応すべく試行錯誤を重ねており、現在は5代目ナレーターとして、俳優としての知名度の高い大沢たかおさんを起用し、さらに選曲の幅も広げるなど、「JETSTREAM」の前後に編成している番組のメインターゲットである若年層のリスナーも取り込めよう、番組構成や内容には変化を加えている。

委員：

どうしても「JET STREAM」の番組を広く世に知らしめた初代の城達也さんのイメージが強く、その後の歴代のナレーターが城さんと比較されてしまうのは気の毒ではあるが、大沢さんは、歴代のナレーターに比べて声が軽く、ナレーションも聞き取りにくい時がしばしばあり、レベルの差を余計に大きく感じてしまう。

委員：

冒頭の生ナレーションは、俳優の大沢さんであっても公開生放送の場で完璧にやり遂げるのは難しいことであって、緊張感が伝わってきた。多少噛んでしまったのは仕方がないかもしれないが、ゆっくり話すことにとらわれ過ぎて、期待外れな語りになってしまい残念だ。

もし、今後、ナレーターを交代することがある場合は、低音の声がより響く喋り手を起用してほしいとも思う。

(以上)

(2) その他
なし

(3) 次回開催日程について

次回の開催を9月11日(月)とすることについて、全出席委員の了解を得た。

6 答申または改善意見に対してとった措置および年月日
なし

7 答申または意見の概要を公表した場合、公表の方法および年月日

(1) 放送 7月30日(日)午後7時55分の「レディオベリーインフォメーション」内

(2) 書面 本社事務所に備え置き

(3) インターネット エフエム栃木ホームページ内

8 その他の参考事項

なし